

「次世代に負担を先送りしないために」

「豊岡市公共施設再編計画（案）市民説明会」開催

7月27日から、市内の6会場（豊岡・城崎・竹野・日高・出石・但東）で、公共施設の保有量の最適化（総量縮減）などについて、市民から意見を聞く「公共施設再編計画（案）市民説明会」を開催しました。

本市では、平成26年度から、適切な公共サービスの提供と、安定した財政運営を両立させるため、公共施設マネジメントに取り組んでいます。

この計画（案）は、原則、建設後20年（平成28年4月1日現在）を経過した施設を「建替」「継続」「転用」「譲渡（民間移管）」「廃止」「移転」「統合」「検討」に分類し、計画的な再編を行っていくものです。

今後、市民説明会では、出された意見も踏まえ、本年度から37年度までの10年間を、第1期計画期間と設定し、以降10年を経るごとに、第2期から4期ごとに区分して再編計画を策定します。



▲職員から説明を聞く参加者（竹野庁舎）